

平成22年度末の汚水処理人口普及状況について

本県の平成 22 年度末汚水処理人口普及状況について、農林水産省・国土交通省・環境省から全国の様子が発表されましたので、全国との比較資料を含めて報告します。本県の平成 22 年度末汚水処理人口普及率は 93.8% で全国順位は 1 ランク上がり第 8 位でした。

1 平成 22 年度末汚水処理人口普及率について

- (1) 本県の平成 22 年度末汚水処理人口普及率は 93.8% と平成 21 年度末の 92.8% と比べて 1.0 ポイントの増加となり、都道府県順位は前年より 1 ランク上がり 全国第 8 位、東海・北陸地区でも前年と同じく第 1 位となり、順調に整備促進が図られている。(全国平均は 86.9% で、1.2 ポイント増加している。)
- (2) 整備人口は 102 万 5 千人となり、平成 21 年度末から平成 22 年度末までの 1 年間に、約 6,800 人 を対象に新たに整備された。
- (3) 最も伸び率の高い市町村は、2 年連続で朝日町となり、4.4 ポイントの増加(平成 22 年度末 65.8%) となった。
- (4) 最も整備人口の増加した市町村は、富山市で、約 2,700 人を対象に新たに整備された。

2 平成 22 年度末下水道処理人口普及率について

- (1) 本県の平成 22 年度末下水道処理人口普及率は 79.6% と平成 21 年度末の 78.6% と比べて 1.0 ポイントの増加となり、都道府県順位は前年と同じ 全国第 8 位、東海・北陸地区でも前年と同じく第 1 位となった。(全国平均は 75.1% で、1.4 ポイント増加している。)

※ 平成 22 年度末は、東日本大震災の影響で岩手県、宮城県、福島県の 3 県において、調査不能な市町村があるため、全国値の調査対象外としている。

(用語の解説)

○汚水処理人口普及率：総人口に対して下水道、農業集落排水施設等、合併処理浄化槽、コミュニティプラントの汚水処理施設を利用することができる人口の割合。

$$\text{汚水処理人口普及率(\%)} = \frac{\text{下水道・農村下水道処理区域内人口} + \text{コミュニティ・合併処理浄化槽による処理人口}}{\text{住民基本台帳人口(平成 22 年 3 月 31 日現在)}} \times 100$$

○下水道処理人口普及率：総人口に対して下水道を利用することができる人口の割合。

$$\text{下水道処理人口普及率(\%)} = \frac{\text{国土交通省所管下水道処理区域内人口}}{\text{住民基本台帳人口}} \times 100$$

3 富山県の汚水処理及び下水道処理人口普及状況

汚水処理人口普及率 及び 下水道処理人口普及率

平成22年度末
(単位:千人)

市町村名	行政人口	下水道 処理人口	下水道処理人口 普及率(%)		類似施設 処理人口	処理人 口合計	汚水処理人口 普及率(%)	
			22年度末	21年度末			22年度末	21年度末
富山市	417.0	370.4	88.8	87.8	39.5	409.9	98.3	97.6
高岡市	176.9	155.1	87.7	87.0	9.7	164.8	93.2	92.5
魚津市	44.7	30.0	67.1	64.8	11.8	41.8	93.4	90.8
氷見市	52.8	30.4	57.5	57.5	16.0	46.3	87.7	87.2
滑川市	33.9	19.8	58.3	56.3	8.9	28.7	84.6	81.2
黒部市	42.4	25.8	60.8	60.4	13.5	39.3	92.7	92.2
砺波市	49.5	28.5	57.6	56.2	12.7	41.2	83.2	82.1
小矢部市	32.2	17.9	55.6	55.1	6.0	23.9	74.3	72.8
南砺市	55.5	46.5	83.9	83.5	8.5	55.1	99.3	99.1
射水市	94.1	81.4	86.5	86.2	12.6	94.0	99.9	99.4
市計	999.1	805.7	80.6	79.8	139.2	944.9	94.6	93.7
舟橋村	3.0	3.0	100.0	95.4	0.0	3.0	100.0	100.0
上市町	22.3	16.5	74.1	71.4	3.1	19.6	87.8	86.5
立山町	27.6	19.5	70.5	69.0	3.9	23.4	84.5	80.5
入善町	26.9	18.2	67.4	64.1	7.4	25.6	94.9	92.3
朝日町	14.0	7.5	53.6	47.7	1.7	9.2	65.8	61.4
町村計	93.8	64.6	68.9	65.8	16.1	80.7	86.0	83.1
合計	1092.9	870.4	79.6	78.6	155.3	1025.6	93.8	92.8

・類似施設：農村下水道、コミュニティ・プラント、合併処理浄化槽等

・表の数値については、四捨五入を行ったため、合計等が合わないことがある。

4 全国の汚水処理及び下水道処理人口普及状況

(1) 都道府県別汚水処理人口普及状況

平成22年度末

順位	都道府県名	普及率 %	前年		備考
			順位	普及率	
1	東京都	99.5	1	99.4	
2	兵庫県	98.2	2	98.1	
3	滋賀県	97.9	3	97.8	
4	神奈川県	97.3	4	97.2	
5	大阪府	95.7	5	95.2	
6	京都府	95.4	6	94.8	
7	長野県	95.3	7	94.5	
8	富山県	93.8	9	92.8	
9	北海道	93.7	8	93.4	
10	鳥取県	90.7	10	89.8	
11	福井県	90.4	11	88.8	
12	石川県	89.8	12	88.6	
13	埼玉県	88.0	13	87.7	
14	岐阜県	87.7	17	86.3	
15	福岡県	87.5	14	86.7	
16	山形県	87.2	16	86.5	
17	愛知県	85.2	18	84.0	
18	奈良県	84.7	19	83.9	
19	千葉県	83.2	20	82.6	
20	広島県	82.2	21	81.3	
21	新潟県	81.3	22	79.7	
22	沖縄県	80.6	24	78.8	
23	山口県	80.3	23	79.0	
24	熊本県	80.0	26	78.4	
25	秋田県	79.9	25	78.5	
26	岡山県	79.3	27	77.8	
27	栃木県	79.2	28	77.8	
28	三重県	78.0	29	76.5	
29	宮崎県	77.7	30	76.4	
30	茨城県	77.2	31	76.0	
31	山梨県	75.9	32	75.4	
32	長崎県	74.2	33	73.6	
33	佐賀県	73.4	38	71.3	
34	群馬県	73.0	37	71.4	
35	静岡県	72.9	36	71.5	
36	島根県	72.1	39	70.4	
37	青森県	71.6	40	70.3	
38	愛媛県	70.3	41	69.0	
39	鹿児島県	69.9	42	68.5	
40	高知県	68.6	45	66.0	
41	香川県	68.1	43	66.2	
42	大分県	67.2	44	66.1	
43	和歌山県	51.9	46	50.1	
44	徳島県	49.4	47	47.6	
	全国	86.9	—	85.7	

(2) 都道府県別下水道処理人口普及状況

平成22年度末

順位	都道府県名	普及率 %	前年		備考
			順位	普及率	
1	東京都	99.2	1	99.2	
2	神奈川県	95.8	2	95.6	
3	大阪府	93.2	3	92.5	
4	兵庫県	91.4	4	91.1	
5	京都府	91.2	5	90.6	
6	北海道	89.4	6	89.1	
7	滋賀県	85.8	7	85.4	
8	富山県	79.6	8	78.6	
9	長野県	79.3	9	78.5	
10	石川県	78.8	10	77.6	
11	埼玉県	76.7	12	76.1	
12	福岡県	76.6	13	75.7	
13	奈良県	74.4	14	73.4	
14	山形県	72.4	15	71.4	
15	福井県	72.1	17	70.5	
16	愛知県	72.0	16	70.8	
17	岐阜県	70.2	18	68.8	
18	千葉県	69.2	19	68.2	
19	広島県	68.9	20	67.9	
20	新潟県	67.6	22	66.0	
21	沖縄県	66.5	21	66.0	
22	鳥取県	64.3	23	63.1	
23	熊本県	62.2	24	60.8	
24	山梨県	61.1	25	60.1	
25	栃木県	60.8	26	60.0	
26	岡山県	60.4	28	58.8	
27	山口県	59.7	27	58.8	
28	静岡県	58.7	29	57.6	
29	秋田県	58.3	30	57.1	
30	長崎県	57.8	31	56.7	
31	茨城県	57.2	32	56.1	
32	青森県	54.4	33	53.6	
33	宮崎県	53.3	34	52.4	
34	佐賀県	51.0	36	48.8	
35	群馬県	49.3	37	48.3	
36	愛媛県	48.0	39	47.1	
37	三重県	46.3	40	45.1	
38	大分県	45.6	41	44.9	
39	島根県	41.8	42	40.9	
40	香川県	41.3	43	40.5	
41	鹿児島県	39.4	44	38.9	
42	高知県	33.3	45	31.7	
43	和歌山県	20.5	46	19.5	
44	徳島県	14.8	47	13.9	
	全国	75.1	—	73.7	

平成22年度末は、東日本大震災の影響で、岩手県、宮城県、福島県の3県において、調査不能な市町村があるため、今年度は調査対象外としている。

【汚水処理人口普及率】

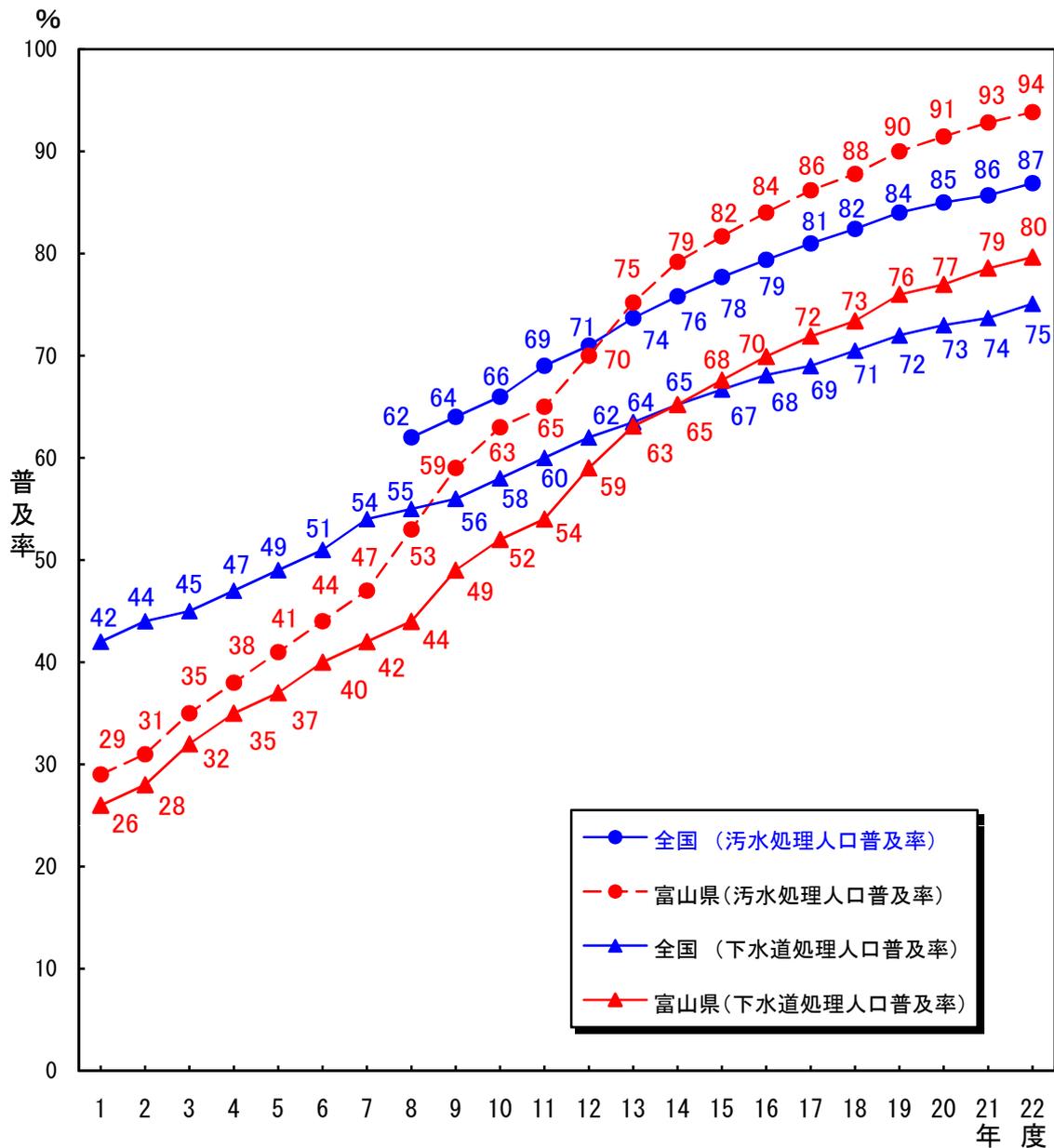
$$\text{汚水処理人口普及率(\%)} = \frac{\text{下水道・農村下水道処理区域内人口} + \text{コフレ・合併処理浄化槽による処理人口}}{\text{住民基本台帳人口(平成22年3月31日現在)}} \times 100$$

【下水道処理人口普及率】

$$\text{下水道処理人口普及率(\%)} = \frac{\text{国土交通省所管下水道処理区域内人口}}{\text{住民基本台帳人口}} \times 100$$

■ 汚水処理人口普及率及び下水道処理人口普及率の推移

参考



■ 富山県における下水道等の整備状況(平成22年度末)

区分	処理人口(千人)	汚水処理人口普及率(%)
公共下水道及び特定環境保全公共下水道	870.4	79.6
農村下水道	99.8	9.1
コミュニティ・プラント	4.6	0.4
合併処理浄化槽等	50.9	4.7
合計	1,025.6	93.8

※処理人口、汚水処理人口普及率は四捨五入を行ったため、合計が合わないことがある。